

芸術学科

1年次

芸術への理解を深める

「作品鑑賞」「レポートの書き方」「プレゼンテーション」「PCRリテラシー」「レイアウトデザイン」などを広く学びます。各系統の教員が専門分野を紹介し、実技や講義を通じて「アート、デザインとは何か」を考えます。さらに静物・人物などのデッサンを通じ、将来の表現や分析に必要な観察力・描写力を培います。

2年次

専門性を高める

3つの系から専門性を追究。アート系では絵画、版画、立体造形、写真などの実技、デザイン系ではPCスキルを習得、プランニング系では講義やワークショップを通じてさまざまな作品への鑑識眼を養成。専門分野を横断的に学び、その成果は表現活動の軌跡として2年次からポートフォリオにまとめます。

3年次

ゼミナールでの学びを強化

専門性を高める2年次からの学びを継続しつつ、ゼミナールでの学びを強化。ゼミナールは2年次より3つの系から選択可能。実技系のゼミナールは、学内の展示室や学外で積極的に作品を発表。プランニング系のゼミナールは、雑誌の編集や展示の企画、作品鑑賞・批評を重ねます。

4年次

4年間の集大成へ

卒業制作は、ゼミナール指導教員のもと、自分の表現や考え方をまとめていきます。ジャンルを問わず、「自分にはできない」卒業制作や卒業論文を制作・執筆。2月頃にギャラリーや美術館で発表します。展覧会場計画、企画、広報、カタログ制作まで学生が行い、鑑賞者の視点考えた展示や運営も経験します。

学科専門科目		1年次	2年次	3年次	4年次
--------	--	-----	-----	-----	-----

科目必修	プロゼミ	<ul style="list-style-type: none"> ●前期・後期ともに5クラス開講 読み・書き・発表・PCRリテラシーの力を養います 			
------	------	---	--	--	--

選択必修科目	フィールドワーク	<ul style="list-style-type: none"> ●新入生フィールドワーク ●フィールドワークの実践(海外、国内) 			
	理論系科目	<ul style="list-style-type: none"> ●芸術の基礎理論 ●現代絵画論基礎 ●近代デザイン史基礎 ●現代デザインの基礎 ●ムネモシユネー：記憶の女神の館 ●日本／世界写真史 ●色彩学 			
	実技・実践的科目	<ul style="list-style-type: none"> ●デッサン ●視覚芸術表現の基礎 ●プロダクトデザインの基礎 ●写真表現基礎 ●映像表現の基礎 ●彫刻表現の基礎 			
	キャリア系科目	<ul style="list-style-type: none"> ●プレゼンテーション技法 ●クリエイティブ・キャリア研究 ●キャリアデザイン研究 			

Pick Up 授業



フィールドワークの実践

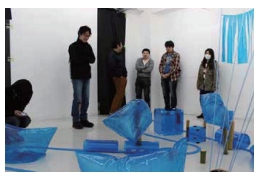
大学の近くの川崎市麻生区岡上地区の里山とアートをかけはしとして結びつけた、「サトヤマアートサンボ」というイベントを開催しています。左の写真は大学の体育館の入り口通路を使った学生作品の展示風景です。

選択専門科目	アート系	<ul style="list-style-type: none"> ●写真表現研究 ●版画技法(銅版・木版) ●版画技法(シルクスクリン) ●絵画表現 ●現代美術の造形技法研究 ●中世古典技法 ●美術の思考(周辺について) ●芸術の実践 ●日本古典技法(墨で描く) ●トライアル・ワーキング ●日本古典技法(にかわで描く) ●絵画材料の研究 ●現代美術の立体表現研究 ●平面表現研究 			
	デザイン系	<ul style="list-style-type: none"> ●映像表現研究 ●美術の輪郭 ●アニメーション表現論 ●イラストレーション研究 ●マンガ表現技法A ●プロダクト造形研究 ●色彩研究演習 ●デザイン描画法 ●アートアニメーション制作 ●デジタルクラフト ●デジタル表現技法 ●CG表現技法 ●広告表現研究 ●マンガ表現技法B ●デザインプロセスの研究 ●アートアニメーション制作 ●CGアニメーション研究 			

Pick Up 授業

現代の造形表現・立体工房

立体表現のゼミの講評風景です。現代の表現は多様で、使う素材も常識にとらわれていません。柔らかい、軽い素材の塩化ビニール。立体に限らず、すべてのゼミで、現代的な表現やデザインの可能性を追いかけています。



卒業論文・卒業制作	メディア編集 美学・美術史 アート・プランニング	<ul style="list-style-type: none"> ●メディアと表現の歴史 ●日本マンガ史 ●視覚とことば ●文化財と保存科学 ●日本美術史(近代) ●アートカタログ編集術 ●編集という仕事 ●製本ワークショップ ●アードキュメンテーション 			
-----------	--------------------------------	--	--	--	--

卒業論文・卒業制作	ゼミナール	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>卒論・卒制テーマの例</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1960年代の日本画界(論文) ●はなあかり 照明器具(プロダクト) ●日本美術として楽しむアニメーション(映像) ●RADS(コミック表現を生かしたストリートファッションブランドの広告展開) ●トーチー(木版・シルクスクリンによる絵本) ●人人人(絵画) ●水ゼリーパッケージ クラゲ(プロダクト) </div> <div style="width: 45%;"> <p>[アート系:ゼミテーマ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●版画研究 ●コンテンポラリーアート・絵画表現工房 ●現代絵画・絵画工房 ●現代写真・映像工房 <p>[デザイン系:ゼミテーマ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●プロダクト・デザイン ●ヴィジュアル・デザイン ●情報メディア・デザイン ●コミュニケーション・デザイン <p>[プランニング系:ゼミテーマ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヴィジュアル・アート ●イメージを読む ●メディアと編集 ●映像メディア工房 ●卒業論文・卒業制作 </div> </div>			
-----------	-------	---	--	--	--

共通教養科目	外国語科目
--------	-------

POINT 1



3つの系から自由に組み合わせ

アート、デザイン、プランニングの3つの系があり、そのあいだの行き来は自由。ゼミナールも2・3年次は複数選択でき、多くの分野の異なる考え方や手法を知り、視野を広げることができます。

POINT 3



フィールドワーク

入学直後に大学近郊でのフィールドワーク(原則全員参加)があり、ここで気の合う仲間を見つけることができます。また、希望者は長期休暇を活かして国内外のフィールドワークにも参加可能(経費別途)。ここで貴重な体験を積むことができます。

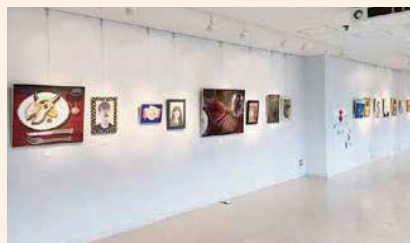
POINT 2



基礎力養成も重視

さまざまな形態の入試で入ってくる新入生のために、1年次で取る科目にデッサンや色彩研究演習、デジタルデザインの基礎などの基礎科目も充実させています。

POINT 4



豊富な学内外展覧会

ホワイトギャラリー、パレストラ体育館への大きな通路=ホワイエ(上図)、図書・情報館脇の展示室など多くの展示空間を学内に常備、ゼミ展などに活用しています。また学外での展覧会も多く開かれています。

履修スケジュール

(1年次前期の場合)

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1			中世 古典技法		地域 デザイン A	
2	英語	イラスト レーション 研究		英語	プロゼミ	
3	絵画表現			デッサン	女性学	
4			音と楽器の ミンソク学	アジアとは なにか		
5						

■ 専門科目 ■ 共通教養科目 ■ 外国語科目 ■ 自由履修科目(講義ハイキング)

PICK UP



デッサンの授業

RECOMMENDED



卒業制作展